

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		地産地消推進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	1	都市近郊型農業の推進				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4062		地産地消の推進		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		食と農の理解を深めて、健全な食生活の推進や豊かな食生活を育てゆくとともに「地産地消」の推進を図る。 下野市地産地消推進計画に基づく事業を推進する。 地産地消応援団の認定数 52事業者									
事業概要		学校給食地元農産物供給促進供給促進事業として、市内小中学校の児童生徒一人当たり400円を助成し、年間を通して学校給食で下野市産かんぴょうを利用してもらう。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		学校給食で下野市産かんぴょうを使用した際は、児童生徒一人あたり300円を賄い材料費として補助する	学校給食で下野市産かんぴょうを使用した際は、児童生徒一人あたり300円を賄い材料費として補助する	学校給食で下野市産かんぴょうを使用した際は、児童生徒一人あたり300円を賄い材料費として補助する	学校給食で下野市産かんぴょうを使用した際は、児童生徒一人あたり400円を賄い材料費として補助する	学校給食で下野市産かんぴょうを使用した際は、児童生徒一人あたり400円を賄い材料費として補助する					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	1,504	1,504	1,753	1,992	2,195					
	予算現額	1,504	1,753	2,243							
	決算額	1,423	1,396								
財源	国県支出金	735	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	769	1,753	2,243	1,992	2,195					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	かんぴょうの値段が高く、学校給食に取り入れにくいとの声がある									
	B) Aにおける対応策	加工前のふくべを使用するなど、工夫したメニューづくりを支援する。									
	C) 新たな課題等	かんぴょうの値段が高く、学校給食に取り入れにくい。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要								
事業名称		地域ブランド支援事業			部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ
					課名	農政課		
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			会計名	一般会計	
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり			款	6	農林水産業費
	施策	1	都市近郊型農業の推進			項	1	農業費
	主な事業				目	3	農業振興費	関係法令等
重点事業区分					経費区分	経常枠内経費 4072		下野市農業振興促進費補助金交付要綱
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I	補助団体			
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	① (イ)①				

2. 事業内容						
事業目的		市を代表する「特産品」となる適地適産農作物の生産を支援し、産地育成に必要な条件整備を支援する 苺良質苗生産支援事業 補助率1/10 かんびょう産地支援事業 機械等整備の補助率1/2、苗代の補助率1/2 かんびょう消費拡大支援事業 補助率1/2 しもつけかんびょうまつり実行委員会委託料 定額				
事業概要		苺の無病苗導入やかんびょう苗の導入費用の一部を補助するほか、かんびょう生産設備等の設置費用の一部を補助する。飲食店がかんびょうを使用したメニューを提供する際のかんびょう購入費の一部を補助する。PR用の袋詰めかんびょうを作成し、各種イベント等において配布しかんびょう生産量日本一の下野市をPRする。				
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		苺の無病苗、かんびょう苗、種の購入費、かんびょう生産設備設置費の一部補助。かんびょうまつり運営補助	苺の無病苗、かんびょう苗、種の購入費、かんびょう生産設備設置費の一部補助。かんびょうPRイベント運営補助	苺の無病苗、かんびょう苗、種の購入費、かんびょう生産設備設置費の一部補助。かんびょうPRイベント運営補助	苺の無病苗、かんびょう苗、種の購入費、かんびょう生産設備設置費の一部補助。かんびょうPRイベント運営補助	苺の無病苗、かんびょう苗、種の購入費、かんびょう生産設備設置費の一部補助。かんびょうPRイベント運営補助

◎事業費

(単位:千円)						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画額	6,474	6,773	7,042	7,191	7,191
	予算現額	6,773	7,042	7,191		
	決算額	5,721	4,537			
財源	国県支出金	417	0	0	0	0
	地方債・その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,356	7,042	7,191	7,191	7,191

3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値						
指標名称		指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】
実績値						
目標達成率						
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	干びょう生産農家の高齢化、減少				
	B) Aにおける対応策	下野市かんびょう生産者連絡協議会において議論し、課題解決にむけた策を捻出していく。また、かんびょうのPRを行いかんびょうでの新規就農獲得を目指す。				
	C) 新たな課題等	かんびょう剥き機の老朽化 かんびょう剥き機を製造するメーカーがないため、新たな機械の供給ができない。				

4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。		
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難
総合評価	継続実施	

5. 2次評価						
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望				
委員会判定			市長判定			
必要性	A			必要性	A	
有効性	B			有効性	B	
効率性	B			効率性	B	
総合評価	継続実施			総合評価	継続実施	

6. 評価結果			※市民評価実績			
総合評価	継続実施			平成27年度、令和5年度		
備考						

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		畜産振興促進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	1	都市近郊型農業の推進				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	4	畜産業費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4244		家畜伝染病予防法、口蹄疫対策特別措置法		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	下野市畜産協議会				
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		飼料価格の高騰等により畜産経営はきびしい状況にあるが、家畜自衛公害防止対策事業や予防接種を確実にを行い、経営の安定を図る。									
事業概要		家畜自衛公害防止対策事業補助金 牛：1,000円/頭 豚：300円/頭 家畜自衛防疫促進事業補助金 200円/頭 共進会出品助成補助 1,000円/頭 畜産飼料供給支援事業補助金 定額 乳用牛基礎雌牛導入整備促進事業補助金 2,500円/頭									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		家畜の疾病を未然に防止及び家畜衛生に関する技術の普及、生産技術の向上を図る。		家畜の疾病を未然に防止及び家畜衛生に関する技術の普及、生産技術の向上を図る。		家畜の疾病を未然に防止及び家畜衛生に関する技術の普及、生産技術の向上を図る。		家畜の疾病を未然に防止及び家畜衛生に関する技術の普及、生産技術の向上を図る。		家畜の疾病を未然に防止及び家畜衛生に関する技術の普及、生産技術の向上を図る。	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	4,959	4,956	4,956	4,956	4,956					
	予算現額	4,956	4,956	4,956							
	決算額	4,341	4,835								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	4,956	4,956	4,956	4,956	4,956					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	家畜排せつ物の臭気による苦情が多く寄せられている。									
	B) A)における対応策	県と連携し、適宜指導を行っていく。また市補助金で消臭剤購入費を支援する。									
	C) 新たな課題等	堆肥等の悪臭の苦情が数件寄せられている。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	A				有効性	A					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業総務事務費				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	1	都市近郊型農業の推進				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	2	農業総務費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4006		公益財団法人下野市農業公社 事業費等補助金交付要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助 団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	該当なし							
2. 事業内容											
事業目的		農業総務事務の円滑な遂行を目的とする。									
事業概要		農業行政に関する総合的な業務を推進する。 農業振興協議会を開催し、農業経営改善計画の認定（認定農業者）等を行い地域の振興を図る。 市農業公社に補助金を交付し、公社の円滑な事業運営を支援する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	農業政策に係る一般事務 経費及び市農業公社への 補助金、会議時費用		農業政策に係る一般事務 経費及び市農業公社への 補助金、会議時費用		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	17,151	17,151					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	17,151	17,151					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等										
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input checked="" type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input checked="" type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				見直し実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要										
事業名称		施設管理費			部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
					課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり		予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり			款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	1	都市近郊型農業の推進			項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業					目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分					経費区分	経常枠内経費 4101				
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I	補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	① (イ)①						
2. 事業内容										
事業目的		施設を適正管理、利用促進を図る。								
事業概要		南河内農産物加工センター 市民農園 農村環境改善センター ふるさと道場 国分寺農産物加工センター								
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
					消耗品管理、燃料、光熱水費、修繕、清掃等管理業務、土地賃借料	消耗品管理、燃料、光熱水費、修繕、清掃等管理業務、土地賃借料				
◎事業費										
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
事業費	計画額	0	0	0	26,160	26,160				
	予算現額	0	0	0						
	決算額	0	0							
財源	国庫支出金	0	0	0	0	0				
	地方債・その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	0	0	0	26,160	26,160				
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値										
指標名称							指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】				
実績値										
目標達成率										
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等									
	B) Aにおける対応策									
	C) 新たな課題等	管理の効率化を図りつつ、稼働率の向上策を検討する必要がある。								
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。										
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)								
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)								
効率性	B	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている				
総合評価	継続実施									
5. 2次評価										
事業区分		2次評価基準による		市議会・監査等での指摘による		横出し嵩上げによる		全庁的観点から評価を希望		
委員会判定					市長判定					
必要性	A				必要性	A				
有効性	B				有効性	B				
効率性	B				効率性	B				
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施				
6. 評価結果 ※市民評価実績										
総合評価	継続実施									
備考										

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		施設整備事業				部名	産業振興部		グループ名	農業振興グループ	
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名 一般会計		新規・継続	継続	
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	1	都市近郊型農業の推進				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4120				
事業の種類		ハード事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		施設の適正管理のための修繕工事を実施する。									
事業概要		修繕要望等に基づく施設修繕工事 南河内農産物加工センター 市民農園 農村環境改善センター ふるさと道場 国分寺農産物加工センター 石橋地区都市農村交流施設									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	要望等に基づいて修繕計画を策定し、施設修繕工事を実施する。		要望等に基づいて修繕計画を策定し、施設修繕工事を実施する。		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	1,000	1,000					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	1,000	1,000					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等										
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等	計画性のある施設改修を行う必要がある。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input checked="" type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業委員会運営費			部名	農業委員会事務局		グループ名	農地調整		
					課名	農業委員会事務局					
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり		予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続	
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり			款	6	農林水産業費		事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善			項	1	農業費		事業終了年度	
	主な事業					目	1	農業委員会費		関係法令等	
重点事業区分					経費区分	経常枠内経費 3932		農地法			
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		農地法等の法令業務を適正に執行し農地の適正管理を推進するとともに、農地の貸借を促進し優良農地の確保と効率的利用を図る。また、多様な経営形態の農業者に対応できるように効率的な農地情報の収集や提供をする。									
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 毎月25日を基本に農業委員会総会を開催し、農地法等に関する許認可を審議する。 農地の貸し借りや所有者の移動に合わせて農地台帳を整備する。 農地情報公開システムの更新を行う。 毎年1回、市全域を対象とした農地パトロールを実施し、遊休農地等を把握するとともに、遊休農地の所有者等に利用意向調査を実施し、遊休農地の解消に努める。 									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会総会の開催、許認可の審議 農地パトロール 新規就農者等への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会総会の開催、許認可の審議 農地パトロール 新規就農者等への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会総会の開催、許認可の審議 農地パトロール タブレットの活用による農地管理 新規就農者等への支援 農業情報公開システム 	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会総会の開催、許認可の審議 タブレット活用による農地管理 農地パトロール 新規就農者等への支援 農業情報公開システム 	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会総会の開催、許認可の審議 タブレット活用による農地管理 農地パトロール 新規就農者等への支援 農業情報公開システム 					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	2,764	1,027	6,491	7,435	3,981					
	予算現額	1,073	3,306	3,146							
	決算額	538	2,633								
財源	国県支出金	0	1,168	1,372	1,020	1,020					
	地方債・その他	1	1	1	0	0					
	一般財源	1,072	2,137	1,773	6,415	2,961					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	高齢化、後継者不足による遊休農地の発生を防ぐためにより地域に密着した活動が必要となる。									
	B) Aにおける対応策	農地の集積、新規就農者の促進を行っていく必要がある。									
	C) 新たな課題等	地区計画の策定に伴う目標実素案の作成、農地の集積など農業委員の業務が拡大している									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業委員会運営費				部名	農業委員会事務局		グループ名	農業振興	
						課名	農業委員会事務局				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業				目		1	農業委員会費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠外経費 3962		農業委員会等に関する法律		
事業の種類	ソフト事業	類型区分	I			補助団体					
裁量の有無	裁量なし	総合戦略	①	(イ)②							
2. 事業内容											
事業目的		農業委員会等に関する法律に基づく法令業務等の職務を遂行するための報酬 農地利用の最適化の推進 地域計画策定の協力									
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 農業委員 16名 報酬(月額) 会長:52,000円、職務代理:43,000円、委員:38,000円 (任期)7期 令和3年9月4日～令和6年9月3日/8期 令和6年9月4日～令和9年9月3日 農地利用最適化推進委員20名 報酬(月額)32,000円 (任期)2期 令和3年9月17日～令和6年9月3日(3期が委嘱を受ける前日まで) 3期 令和6年9月委嘱を受けた日～令和9年9月3日 農地利用最適化活動にかかる加算額報酬 30,000×36名=1,080,000円 地域計画策定の協力 									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		基本的に毎月25日に農業委員会総会 ・農業委員、農地利用最適化推進委員の任命	基本的に毎月25日に農業委員会総会 ・農地利用最適化推進委員は農業委員と連携して活動	基本的に毎月25日に農業委員会総会 ・農地利用最適化推進委員は農業委員と連携して活動 ・農業委員、農地利用最適化推進委員の公募	基本的に毎月25日に農業委員会総会 ・農地利用最適化推進委員は農業委員と連携して活動 ・農業委員、農地利用最適化推進委員の任命・委嘱	基本的に毎月25日に農業委員会総会 ・農地利用最適化推進委員は農業委員と連携して活動	基本的に毎月25日に農業委員会総会 ・農地利用最適化推進委員は農業委員と連携して活動				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	16,638	15,264	17,834	17,874	16,344					
	予算現額	17,002	18,552	18,370							
	決算額	16,320	15,825								
財源	国県支出金	4,728	7,728	5,160	5,720	5,520					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	12,274	10,824	13,210	12,154	10,824					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	「農業委員会による最適化活動の推進について(R4.2.2付け通知)」に基づいた目標の設定および達成に向けた活動									
	B) Aにおける対応策	研修会、説明会の開催									
	C) 新たな課題等	農業委員、農地利用最適化推進委員の改選に伴う任命及び委嘱事務									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業経営向上支援事業				部名	農業委員会事務局	グループ名	農業振興		
						課名	農業委員会事務局				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業				目		1	農業委員会費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 3974		農地法農業委員会等に関する法律所得税法		
事業の種類	ソフト事業	類型区分	I			補助団体					
裁量の有無	裁量なし(一部あり)	総合戦略	①	(イ)②							
2. 事業内容											
事業目的		<ul style="list-style-type: none"> 効率的な農業経営を行うため、経営管理指導及び研修会を開催し農業経営管理能力の向上を目的とする。 家族経営協定は、農業従事者にとって農業が魅力的でやり甲斐のある職業となるよう、また従事者の意欲と能力が十分に発揮できる環境作りを目指し実施する。 									
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 総会、研修会等を開催し、農業青色申告の推進を図る。 参画できる魅力的な農業経営を目指し家族経営協定の推進を図る。 									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		・青色申告会会員等の研修会 ・家族経営協定の周知	・青色申告会会員等の研修会 ・家族経営協定の周知	・青色申告会会員等の研修会 ・家族経営協定の周知	・青色申告会会員等の研修会 ・家族経営協定の周知	・青色申告会会員等の研修会 ・家族経営協定の周知					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	362	374	355	346	346					
	予算現額	373	355	352							
	決算額	337	335								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	373	355	352	346	346					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値		-		-							
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	農業者青色申告会会員がインボイス制度を理解し、対応できるよう研修等を行う。									
	B) Aにおける対応策	税務署職員を講師に迎え、会員あてインボイス制度説明会(11月28日)を開催し、制度に対する理解を深めた。また、1月30日にはパソコン農業簿記研修会を行い、インボイス制度対応を進めた。									
	C) 新たな課題等	10月からインボイス制度が開始となるので、課題等も発現されることが予想される。このため、それらの課題等に速やかに対応を図る。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				見直し実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業者年金業務委託事業				部名	農業委員会事務局		グループ名	農業振興	
						課名	農業委員会事務局				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業				目		1	農業委員会費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 3988		農業者年金基金法		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人農業者年金基金より業務委託を受けた農業者の為の公的年金事業である。 農業者の老後の安定と福祉の向上、農業経営の近代化及び農地保有の合理化等(農業後継者等担い手の確保・育成)農業者の将来生活への支援をする。 									
事業概要		農業者年金加入推進活動を含めた制度の普及と、年金受給者等の相談に応じた管理指導など農業者年金業務の円滑な運営に努める。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金加入受給相談、手続き 現況届受付報告 研修会の開催と加入推進活動 	<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金加入受給相談、手続き 現況届受付報告 研修会の開催と加入推進活動 	<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金加入受給相談、手続き 現況届受付報告 研修会の開催と加入推進活動 	<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金加入受給相談、手続き 現況届受付報告 研修会の開催と加入推進活動 	<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金加入受給相談、手続き 現況届受付報告 研修会の開催と加入推進活動 					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	233	228	222	218	218					
	予算現額	228	222	230							
	決算額	227	222								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	228	222	230	218	218					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	農業者年金制度、及び受給者の現況届等、加入後の手続きについての周知									
	B) Aにおける対応策	<ul style="list-style-type: none"> 広報やラジオを活用し制度の周知を行った。また、就農者が来庁される際にリーフレットの配付を行った。 農地転用相談の際に年金の受給状況の確認をして、受給中の方に手続きについて案内をした。 									
	C) 新たな課題等	<ul style="list-style-type: none"> 年金受給者、被保険者の転入、転出時の対応 加入の促進 									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望									
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業者年金業務委託事業				部名	農業委員会事務局		グループ名	農業振興	
						課名	農業委員会事務局				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	令和6年度
	主な事業				目		1	農業委員会費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠外経費 3995		農業者年金基金法		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人農業者年金基金より業務委託を受けた農業者の為の公的年金事業である。 農業者の老後の安定と福祉の向上、農業経営の近代化及び農地保有の合理化等(農業後継者等担い手の確保・育成)農業者の将来生活への支援をする。 									
事業概要		農業者年金加入推進活動を含めた制度の普及と、年金受給者等の相談に応じた管理指導など農業者年金業務の円滑な運営に努める。 新農業委員、農地利用最適化推進委員の参考図書(研修用資料)									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
					<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金加入受給相談、手続き 現況届受付報告 研修会の開催と加入推進活動 						
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	53	0					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	50	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	3	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	農業者年金制度の周知									
	B) Aにおける対応策	研修会の開催、外部研修会への参加									
	C) 新たな課題等	新任委員への農業者年金制度の周知、研修									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		国有農地管理事業				部名	農業委員会事務局		グループ名	農地調整	
						課名	農業委員会事務局				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	1	農業委員会費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4000		農地法		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		<ul style="list-style-type: none"> 農地法附則の規定に基づき管理されている国有農地の維持管理費用。 農地改革により国が買収した農地等のうち、さまざまな理由により未売却の農地等を農地法に基づき所在する市町村が維持管理する業務。未売却の農地等を農地法に基づき所在する市町村が維持管理をする業務。 									
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 下野市内に点在する農林水産省所管の国有農地を管理するため、位置を含めた台帳の整備及び管理を行う。また、国有農地への不法占有や無断使用、不法投棄等を未然に防ぐため、定期的にパトロールを行うとともに、国有農地の利用に関する事務処理を行う。 									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		国有農地の維持管理計12筆		国有農地の維持管理計12筆		国有農地の維持管理計12筆		国有農地の維持管理計12筆		国有農地の維持管理計12筆	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	182		150		150		151		151	
	予算現額	150		150		152					
	決算額	146		177							
財源	国県支出金	150		150		150		150		150	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	0		0		2		1		1	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度【目標値】				
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	継続して維持管理を行っていく。									
	B) Aにおける対応策	耕作の行われていない国有農地について適時除草等の管理を行う。									
	C) 新たな課題等	相続土地国庫帰属制度の開始に伴い管理する国有農地が増加することが予想される。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				<input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難		ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施										
6. 評価結果					※市民評価実績						
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業者団体育成事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4095		下野市農業振興促進費補助金 交付要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	認定農業者連絡協議会他3団体				
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		地域農業を担う認定農業者等の団体活動を支援し、本市の農業の振興を図る。 農業者団体運営費補助 補助率 定額									
事業概要		下記の団体の活動費の一部を補助し、活動の継続を支援する。 ・認定農業者連絡協議会 ・農村生活研究グループ協議会 ・青少年クラブ協議会 ・下野市栃木県農業士会									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		農業団体等への活動支援	農業団体等への活動支援	農業団体等への活動支援	農業団体等への活動支援	農業団体等への活動支援					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	795	795	795	785	785					
	予算現額	795	795	785							
	決算額	90	140								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	795	795	785	785	785					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、様々な活動が再開されるが事業効果を勘案しながら見直し実施していく。									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		経営所得安定対策直接支払推進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成23年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業				目		3	農業振興費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4126		水田農業の構造改革		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	下野市農業再生協議会				
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		水田農業構造改革の加速化の観点に立ち、地域の特色ある水田農業の展開を図り、米の需給調整の的確な実施と良好な水田環境の保全を図ることを目的とする。 経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 補助率10/10									
事業概要		米の需給調整の的確な実施と良好な水田環境の保全を図り、経営所得安定を行う農業再生協議会への経費助成を行う。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		経営所得安定対策の実施に必要な経費の助成	経営所得安定対策の実施に必要な経費の助成	経営所得安定対策の実施に必要な経費の助成	経営所得安定対策の実施に必要な経費の助成	経営所得安定対策の実施に必要な経費の助成	経営所得安定対策の実施に必要な経費の助成				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	6,600	6,600	6,600	6,200	6,200					
	予算現額	6,600	6,600	6,000							
	決算額	5,506	7,527								
財源	国県支出金	6,600	6,600	6,000	6,200	6,200					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	0	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	米の需給調整の実施については、継続を要する。									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		担い手支援事業				部名	産業振興部		グループ名	農業振興グループ	
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業	担い手への農地集積・集約の推進					目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	経常枠内経費 4134		下野市農業振興促進費補助金交付要綱			
事業の種類	ソフト事業	類型区分	I			補助団体					
裁量の有無	裁量あり	総合戦略	①	(イ)②							

2. 事業内容									
事業目的		農業経営の改善に取り組んでいる担い手の確保と育成を図るため、経営規模の拡大、機械の導入等を支援する。							
事業概要		担い手の確保、育成、支援をするため、各種事業を実施する。							
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
	・認定農業者規模拡大支援事業・養蚕支援事業・園芸作物生産施設、資材整備事業・園芸農業機械導入支援事業・広域防除推進事業・農業生産工程管理認証取得支援事業、マ	・認定農業者規模拡大支援事業・養蚕支援事業・園芸作物生産施設、資材整備事業・園芸農業機械導入支援事業・広域防除推進事業・農業生産工程管理認証取得支援事業、マ	・認定農業者規模拡大支援事業・養蚕支援事業・園芸作物生産施設、資材整備事業・園芸農業機械導入支援事業・広域防除推進事業・農業生産工程管理認証取得支援事業、マ	・認定農業者規模拡大支援事業・養蚕支援事業・園芸作物生産施設、資材整備事業・園芸農業機械導入支援事業・広域防除推進事業・農業生産工程管理認証取得	・認定農業者規模拡大支援事業・養蚕支援事業・園芸作物生産施設、資材整備事業・園芸農業機械導入支援事業・広域防除推進事業・農業生産工程管理認証取得	・認定農業者規模拡大支援事業・養蚕支援事業・園芸作物生産施設、資材整備事業・園芸農業機械導入支援事業・広域防除推進事業・農業生産工程管理認証取得			

◎事業費

(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画額	17,890	17,890	20,890	21,570	21,570
	予算現額	17,890	20,890	20,570		
	決算額	16,476	14,884			
財源	国県支出金	0	1,500	500	1,000	1,000
	地方債・その他	1,500	0	0	0	0
	一般財源	16,390	19,390	20,070	20,570	20,570

3. 評価指標・課題等

※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値

指標名称						指標の計算式等
目標及び実績値等	令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	
実績値						
目標達成率						
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	担い手の高齢化、後継者不足				
	B) Aにおける対応策	農業研修者の受入農家へ助成金を交付することにより、担い手と共に育成者となる農家についての支援を図った。				
	C) 新たな課題等	支援制度の周知、利活用の促進				

4. 1次評価

※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。

必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある	<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する	<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)
効率性	A	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用	<input checked="" type="checkbox"/> ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適切な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている
総合評価	継続実施		

5. 2次評価

事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望					
委員会判定				市長判定		
必要性	A			必要性	A	
有効性	B			有効性	B	
効率性	A			効率性	A	
総合評価	継続実施			総合評価	継続実施	

6. 評価結果

総合評価	継続実施	※市民評価実績	令和4年度
備考			

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		新規就農総合支援事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成24年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業	担い手への農地集積・集約の推進					目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	経常枠内経費 4142		新規就農者育成総合対策実施要綱			
事業の種類	ソフト事業	類型区分	I			補助団体					
裁量の有無	裁量なし(一部あり)	総合戦略	①	(イ)②							
2. 事業内容											
事業目的		農業従事者の高齢化が急速に進展するなか、持続可能な力強い農業を実現するために青年の新規就農者の大幅な増大を図る。									
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者育成総合対策事業(国庫補助) <ul style="list-style-type: none"> ①経営開始資金 <ul style="list-style-type: none"> 一定の要件を満たす新規就農者に対して、経営が安定するまでの最長3年、就農直後の経営確立を支援する資金(年間150万円、夫婦は225万円) ②就農準備資金 <ul style="list-style-type: none"> 県の認定機関等で研修中に交付される就農準備資金(年間150万円、2年間) ③経営発展支援事業 									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度						
	農業次世代人材投資資金の交付 新規就農者向け園芸作物生産施設・機械導入事業実施	農業次世代人材投資資金の交付 新規就農者向け園芸作物生産施設・機械導入事業実施	新規就農者育成総合対策事業の実施 農業次世代人材投資資金の交付 新規就農者向け園芸作物生産施設・機械導入事業実施	新規就農者育成総合対策事業の実施 農業次世代人材投資資金の交付 新規就農者向け園芸作物生産施設・機械導入事業実施	新規就農者育成総合対策事業の実施 農業次世代人材投資資金の交付 新規就農者向け園芸作物生産施設・機械導入事業実施	新規就農者育成総合対策事業の実施 農業次世代人材投資資金の交付 新規就農者向け園芸作物生産施設・機械導入事業実施					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	22,500	22,500	17,500	20,500	19,000					
	予算現額	17,500	17,500	32,550							
	決算額	12,912	25,410								
財源	国県支出金	13,500	13,500	28,500	16,500	15,000					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	4,000	4,000	4,050	4,000	4,000					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	新規就農者の継続支援									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<ul style="list-style-type: none"> 社会経済情勢の変化等に適合 市民・団体・議会等から要望や要請がある 				<ul style="list-style-type: none"> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合) 					
有効性	B	<ul style="list-style-type: none"> 市民サービスの維持・向上に寄与 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する 				<ul style="list-style-type: none"> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合) 					
効率性	A	<ul style="list-style-type: none"> ソフト事業 <ul style="list-style-type: none"> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す 他課や他自治体、市民団体等と連携 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 ハード事業 <ul style="list-style-type: none"> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている 				<ul style="list-style-type: none"> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 他自治体等と比較し、適切な方法である 管理業務等で、さらなる効率化は困難 					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施										
6. 評価結果					※市民評価実績						
総合評価	継続実施				平成28年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農地利用効率化等支援交付金事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成25年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業	担い手への農地集積・集約の推進					目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	経常枠内経費 4146		農地利用効率化等支援交付金実施要綱			
事業の種類	ソフト事業	類型区分	I			補助団体					
裁量の有無	裁量なし	総合戦略	①	(イ)②							
2. 事業内容											
事業目的		近年、高齢化・人口減少が本格化する中で、農業者の減少や耕作放棄地の拡大がさらに加速化し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される。このため経営発展や生産の効率化に取り組む農業者に対し、必要となる機械や施設の導入を支援することを目的とする。 融資主体支援タイプ 補助率3/10以内									
事業概要		農地集積を行い規模拡大する農業者が導入する500,000円以上の機械等について、事業費の3/10以内を交付し、農業経営の効率化、規模拡大を支援する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	金融機関からの融資を活用して農業機械や施設を導入した事業に対する国庫補助		金融機関からの融資を活用して農業機械や施設を導入した事業に対する国庫補助		金融機関からの融資を活用して農業機械や施設を導入した事業に対する国庫補助		金融機関からの融資を活用して農業機械や施設を導入した事業に対する国庫補助		金融機関からの融資を活用して農業機械や施設を導入した事業に対する国庫補助		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	25,200		0		25,200		25,200		25,200	
	予算現額	0		0		0					
	決算額	9,785		0							
財源	国庫支出金	0		0		0		25,200		25,200	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	0		0		0		0		0	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度【目標値】				
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	目標設定に応じてポイントにより採択されるが、適切な目標設定や根拠資料作成など申請書類作成が困難である。									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B					必要性	B				
有効性	A					有効性	A				
効率性	A					効率性	A				
総合評価	継続実施										
6. 評価結果							※市民評価実績				
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		人・農地問題解決加速化支援事業				部名	産業振興部		グループ名	農業振興グループ	
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成24年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4150		人・農地問題解決加速化支援事業実施要項		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		集落、地域で地域農業のあり方や経営体について話し合い、地域の担い手に農地を集約し、農業体制の強化を図る									
事業概要		実質化を図った人・農地プランの実践、更新を行う。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	検討会の実施 人・農地プラン更新に伴う図面の作成 広報等での周知		検討会の実施 人・農地プラン更新に伴う図面の作成 広報等での周知		人・農地プラン実践のための話し合いの実施 プランの更新 プランの周知		地域計画(人・農地プラン)実践のための話し合いの実施 計画の更新・周知 目標地図の更新		地域計画(人・農地プラン)実践のための話し合いの実施 計画の更新・周知 目標地図の更新		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	305		305		305		305		305	
	予算現額	305		305		305					
	決算額	297		302							
財源	国県支出金	150		0		0		0		0	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	155		305		305		305		305	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	担い手への集積・集約を図るための継続的な話し合いの実施									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農地中間管理機構集積協力金交付事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4158		農業経営基盤強化促進法農地利用集積円滑化事業規程農地集積・集約化実施要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		地域の担い手となる経営体に農地を集積・集約することを推進し、持続可能な力強い農業構造を実現するため、農地中間管理機構を通じた農地の貸し借りを支援する。当該機構による集積が、農地や農道をはじめ農業水利施設の保全や改修のための農村整備補助事業の条件となることから、土地改良区と連携するとともに、農業委員と連携をとり担当区域において地域農業者との話し合いや農地の出し手と受け手のへのアプローチ、遊休農地の発生防止などの現場活動を行う農地利用最適化推進委員との連携を図る。									
事業概要		地域集積協力金交付事業（地域で一定割合以上のまとまった農地を農地中間管理機構に貸し付けた場合、地域に支払う交付金） 経営転換協力金交付事業（経営転換やリタイアなどをきっかけに農地中間管理機構に農地を10年以上貸し付けた個々の出し手に支払う交付金）									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		・地域集積協力金 ・経営転換協力金	・地域集積協力金 ・経営転換協力金	・地域集積協力金 ・経営転換協力金	・地域集積協力金 ・経営転換協力金	・地域集積協力金 ・経営転換協力金	・地域集積協力金 ・経営転換協力金				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	8,960	4,480	4,480	4,480	4,480					
	予算現額	4,480	4,480	13,432							
	決算額	3,893	0								
財源	国県支出金	4,480	4,480	13,432	4,480	4,480					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	0	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	上古山地区において予定されている土地改良事業における本事業の活用									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適切な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望									
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				平成29年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称				農業制度資金利子補給		部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業				目		3	農業振興費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4054		下野市特別融資制度推進会議 設置要領、下野市農業近代化 資金利子補給金交付要綱、下 野市農業経営基盤強化資金利		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助 団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	該当なし							

2. 事業内容										
事業目的		農業経営基盤法に基づき認定農業者が近代化資金、農業経営基盤強化資金等を借り入れて経営改善をする場合において、利子補給を行い経営改善の達成を支援する。								
事業概要		【農業近代化資金】 末端利率の1/2 (上限1.0%以内) 10年以内の利子補給 【農業経営基盤強化資金】 末端利率の1/10 (年額上限10万円以内) 全期間の利子補給								
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
					農業近代化資金、農業経営基盤強化資金の貸付利子の補給	農業近代化資金、農業経営基盤強化資金の貸付利子の補給				

◎事業費

(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	0	0	0	450	0
財源	0	0	0	0	0
計画額	0	0	0	450	0
予算現額	0	0	0		
決算額	0	0			
国県支出金	0	0	0	0	0
地方債・その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	450	0

3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値									
指標名称							指標の計算式等		
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】			
実績値									
目標達成率									
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	本事業は、金融機関との契約に基づく請求により利子補給を行う裁量権のない事務事業であるため、課題等は特に無し。							
	B) Aにおける対応策								
	C) 新たな課題等								

4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。									
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)							
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)							
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	継続実施								

5. 2次評価									
事業区分		■ 2次評価基準による		■ 市議会・監査等での指摘による		■ 横出し嵩上げによる		■ 全庁的観点から評価を希望	
委員会判定					市長判定				
必要性	A				必要性	A			
有効性	B				有効性	B			
効率性	B				効率性	B			
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施			

6. 評価結果 ※市民評価実績									
総合評価	継続実施								
備考									

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		土地利用型園芸産地展開加速化事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	2	農業経営の改善				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 15702		土地利用型園芸産地展開加速化事業実施要領		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし(一部あり)	総合戦略	①	(イ)②						
2. 事業内容											
事業目的		少子高齢化に伴う人口減少や食生活の多様化などにより、米の需要減少が急激に進む中、水田農業の収益力向上を図る必要がある。このため、露地野菜産地の拡大を目指す「産地づくり基本構想」を策定し産地拡大取り組む産地に対し、必要な生産機械や施設の整備などを支援する。									
事業概要		産地づくり基本構想の承認を受けた地区で、基本構想に沿った取組に対し2年間の支援を行う。 ①産地展開加速化推進事業 農業用資材、種苗、肥料等の経費（補助率1/2以内） ②産地展開加速化整備事業 栽培管理機械、出荷調整機械・施設、一次加工機械・施設、乾燥貯蔵施設等（補助率：施設4/10以内、機械1/3以内）									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
					産地づくり基本構想の承認を受け、生産拡大に取り組む産地に対し2年間の支援を行う。	産地づくり基本構想の承認を受け、生産拡大に取り組む産地に対し2年間の支援を行う。					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	24,000	24,000					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	24,000	24,000					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	0	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等										
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定						市長判定					
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施					継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		水田農業振興対策事業				部名	産業振興部		グループ名	農業振興グループ	
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名 一般会計		新規・継続	継続	
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業				目		3	農業振興費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4122		水田農業の構造改革		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	下野市農業再生協議会				
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		需要に応じた米の生産を実施し、地域で特色ある水田農業を展開し、安定的な水田農業の推進を図る。 米需給調整推進事業補助 補助率定額									
事業概要		農業再生協議会が行う生産調整等の確認事務の一部を補助する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		下野市農業再生協議会の現地確認等事務に要する経費を支援する。	下野市農業再生協議会の現地確認等事務に要する経費を支援する。	下野市農業再生協議会の現地確認等事務に要する経費を支援する。	下野市農業再生協議会の現地確認等事務に要する経費を支援する。	下野市農業再生協議会の現地確認等事務に要する経費を支援する。					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	100	100	100	100	100					
	予算現額	100	100	100							
	決算額	100	100								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	100	100	100	100	100					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	米の消費が減少している中、米の需給調整が必要となる。									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業振興地域整備促進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4169		下野市農業振興地域整備促進協議会条例		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		農用地の確保、保全及び有効利用を図るため、農業振興地域の整備に関する法律に基づいて、農業振興地域整備計画の策定と変更を行う。									
事業概要		年間3回、農業振興地域整備促進協議会を開催し、農用地区域から除外申請や用途区分の変更申請について審査を行う。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		農業振興地域整備促進協議会の開催	農業振興地域整備促進協議会の開催	農業振興地域整備促進協議会の開催	農業振興地域整備促進協議会の開催	農業振興地域整備促進協議会の開催					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	188	188	183	4,683	4,683					
	予算現額	188	183	926							
	決算額	112	159								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	188	183	926	4,683	4,683					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値			0			0					
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	農業振興地域における無秩序な開発を防ぐ。									
	B) A)における対応策	農業振興地域整備促進協議会(年3回)を実施し適正に計画変更を行った。									
	C) 新たな課題等	整備計画の見直しを行う上で適正に業務を行う。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input checked="" type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農村整備事務費				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		4261		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		土地改良事業、農村整備事業の推進を図るための事務的経費									
事業概要		土地改良、農村整備に係る研修会等の旅費及び負担金、事業説明会等会議時費用									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		・土地改良、農村整備に係る研修会等の旅費及び各種団体への負担金、事業説明会等会議時費用		・土地改良、農村整備に係る研修会等の旅費及び各種団体への負担金、事業説明会等会議時費用		・土地改良、農村整備に係る研修会等の旅費及び各種団体への負担金、事業説明会等会議時費用		・土地改良、農村整備に係る研修会等の旅費及び各種団体への負担金、事業説明会等会議時費用			
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	621	620	596	581	581					
	予算現額	620	596	579							
	決算額	264	3,158								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	620	596	579	581	581					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	コロナ禍により不用額が出ている状況である。									
	B) A)における対応策	コロナは終息しつつあり不用額は出なくなる見込み									
	C) 新たな課題等	物価上昇等による需用費不足のおそれ									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適切な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		県営ほ場整備事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費		4282	農林水産省-農業競争力強化基盤整備事業実施要綱・要領	
事業の種類		ハード事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		将来の農業生産を担う経営体(担い手)を育成し、地域農業の中心的な役割を担えるよう区画整理や水路・道路等の生産基盤の整備を行う 事業実施主体は県であり、市は県営ほ場整備事業費の一部を負担金として支出する 創設非農用地として市が取得した用地の適切な管理を行う									
事業概要		県営ほ場整備事業 薬師寺・柴地区 事業期間：H26～R7 市負担割合：事業費の10% 受益面積 約75.2ha 総事業費 15億5,800万円 事業計画樹立：H26～H29 換地計画等：H30～R1 面整備事業実施：R2～R7									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	県営薬師寺柴地区ほ場整備事業負担金 23,800千円 除草 970千円		県営薬師寺柴地区ほ場整備事業負担金 20,000千円 除草 850千円		県営薬師寺柴地区ほ場整備事業負担金 25,000千円 除草 850千円		県営薬師寺柴地区ほ場整備事業負担金 15,000千円 除草 1,050千円		県営薬師寺柴地区ほ場整備事業負担金 3,000千円 除草 1,050千円		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	31,510		31,070		27,020		17,220		5,220	
	予算現額	36,070		45,870		14,876					
	決算額	45,133		87,798							
財源	国県支出金	0		0		0		0		0	
	地方債・その他	31,500		17,700		12,200		13,500		0	
	一般財源	4,570		28,170		2,676		3,720		5,220	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称									指標の計算式等		
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度【目標値】			
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	工事の遅れに伴う地元農家の作業に影響が生じた。									
	B) A)における対応策	地元と土地改良区及び下都賀農業振興事務所と連絡調整を密にする必要がある。									
	C) 新たな課題等	面工事を実施した後の要望について整理する。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				<input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難		ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業用施設維持管理事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成22年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		4316		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		農業用施設の軽微な維持管理									
事業概要		農業用施設の維持管理業務を実施する。 農業用ため池（新溜、三味場）については、計画時の協議により農業用施設維持管理負担金として維持管理費の1/2を負担している。 江川用水の施設維持管理費の1/7及び除塵機の電気代の1/2相当額を「管理に関する覚書」に基づき負担している。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		農業用施設の維持管理を行う。新溜・三味場ため池、江川用水については維持管理負担金を支出。		農業用施設の維持管理を行う。新溜・三味場ため池、江川用水については維持管理負担金を支出。		農業用施設の維持管理を行う。新溜・三味場ため池、江川用水については維持管理負担金を支出。		農業用施設の維持管理を行う。新溜・三味場ため池、江川用水については維持管理負担金を支出。			
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	4,912	3,462	2,861	2,861	2,861					
	予算現額	3,462	2,861	2,861							
	決算額	3,166	2,856								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	3,462	2,861	2,861	2,861	2,861					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	地元保全会の協力・理解を得ながら農業施設の維持管理に努める必要がある。									
	B) Aにおける対応策	保全会で対応できるものは地元保全会による維持管理を継続してもらう。									
	C) 新たな課題等	保全会の高齢化により維持管理が困難なケースが発生する。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業水利施設保全対策事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費	4329	農業水利施設保全合理化事業 実施要綱・要領		
事業の種類		ハード事業	類型区分	I		補助 団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		日常管理や定期診断（簡易な診断）では劣化要因や最適な対処法が不明な施設について既存施設の有効活用の観点から農業水利施設の長寿命化を図るため、既存施設の機能診断を行い機能保全計画を策定する。 また、機能保全計画の策定後は計画に基づき水利施設整備事業などの補助事業を活用し対策工事を実施する。									
事業概要		農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） （幕田堰、成田堰改修：R6-8計画調査、R9-11工事）									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		農業用河川工作物応急対策事業 蟹川堰県営工事 負担金 669千円	農業用河川工作物応急対策事業 蟹川堰県営工事 負担金 4,883千円		農業水利施設整備事業 幕田堰計画調査負担金 3,000千円						
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	4,626	4,883	0	3,000	0					
	予算現額	669	2,878	0							
	決算額	7,192	2,904								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	600	2,500	0	0	0					
	一般財源	69	378	0	3,000	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	堰の大規模改修は事業費が大きいため、受益農家は負担を嫌い修繕に躊躇している。 幕田堰、関沢堰、上台用水堰は木扉式のため、防災上早急な改修が必要である。									
	B) Aにおける対応策	優先度に基づく改修スケジュールが大切である。									
	C) 新たな課題等	工事が莫大のため、改修箇所スケジュールが重ならないための調整が必要である。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input checked="" type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農村公園管理事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4334		下野市農村公園条例下野市農村公園条例施行規則		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		農村公園、緑地及びトウサワトラノオ保全地等の維持管理に関する費用 ・農村公園（上古山、東前原、上台、涼風） ・緑地（町田緑地、仁良川緑地） ・トウサワトラノオ保全地 ・武名瀬川地区保全地									
事業概要		・農村公園及び緑地の維持管理を行い、心地よい空間を提供する。 ・絶滅危惧種であるトウサワトラノオの保全地の維持管理を行う。 ・武名瀬川地区保全地は、地元の武名瀬川用水維持管理委員会に管理業務を委託する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		農村公園や緑地の維持管理を行う。	農村公園や緑地の維持管理を行う。	農村公園や緑地の維持管理を行う。	農村公園や緑地の維持管理を行う。	農村公園や緑地の維持管理を行う。	農村公園や緑地の維持管理を行う。				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	1,279	1,219	1,218	1,246	1,246					
	予算現額	1,219	1,218	1,260							
	決算額	1,128	1,202								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	1,219	1,218	1,260	1,246	1,246					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	東根自治会からは高齢化や非農家化により草刈りが困難であるとの意見が寄せられている。また、吉田西小は小中統合、小山西桜高校は農業クラスの減により協力継続が難しい状況である。									
	B) A)における対応策	トウサワトラノオ保全地については、ハンマーカッターなどの機械で管理する方法に変更した。									
	C) 新たな課題等	トウサワトラノオ保全地の管理方法の継承と、機械の貸出・オペレーターの確保									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		多面的機能支払事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成19年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4349		多面的機能支払交付金交付要綱・実施要綱・実施要領(国)、栃木県多面的機能支払交付金交付要領・実施要領		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		<p>農業者の高齢化や非農業者との混在化により、農地や農業用水など農業用施設の維持保全が困難になっている農村において、地域が一体となって、これらの資源を守り、地域をよくするための取り組み（農地維持支払・資源向上支払（共同））に対し支援を行うことによって、農業環境や自然環境の保全を図る</p>									
事業概要		<p>農村集落で地域一体となって、農業地域の環境保全や農業用施設の維持管理活動等を実施する団体等に対して助成を行う。 農業者だけで取り組みが可能な農地維持支払は、全26組織。 非農家を入れて、より多面的な活動を行う資源向上支払（共同）は8組織。</p>									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		賃金 777千円 旅費 12千円 需用費 88千円 負担金(交付金) 78,339千円	賃金 777千円 旅費 12千円 需用費 88千円 負担金(交付金) 78,339千円	賃金 820千円 旅費 0千円 需用費 86千円 負担金(交付金) 78,339千円	賃金 820千円 旅費 0千円 需用費 86千円 負担金(交付金) 78,339千円	賃金 820千円 旅費 0千円 需用費 86千円 負担金(交付金) 78,339千円	賃金 820千円 旅費 0千円 需用費 86千円 負担金(交付金) 78,339千円				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	77,736		79,279		79,308		79,308		79,308	
	予算現額	79,277		79,308		79,280					
	決算額	79,169		79,124							
財源	国県支出金	59,017		59,006		58,983		59,006		59,006	
	地方債・その他	776		776		776		0		0	
	一般財源	19,484		19,526		19,521		20,302		20,302	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度【目標値】			
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	高齢化により保全会組織の継続が困難であるとの相談が出始めており、今後、増加が予想される。コロナによる参加人数の低下もみられる。									
	B) Aにおける対応策	保全会組織の広域化を検討し、長期的な活動計画を可能にする。									
	C) 新たな課題等	保全会組織同士のつながりが薄いため横の連携を強化する必要がある。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		県単独農業農村整備事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成4年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業	農業生産基盤の整備					目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費	4303	栃木県単独農業農村整備事業実施要領		
事業の種類		ハード事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		県単独農業農村整備事業は、小規模な農用地等を対象として、当該地域における農業の生産条件や生活環境及び農村環境などの整備、並びに地域資源の保全管理を目的として実施する。									
事業概要		補助要件 ・受益面積が1ha以上、事業費30万円以上、受益農家2戸以上 ・市町がその事業費の20%以上を助成するもの 事業内容及び補助率 ・農業生産基盤整備事業（かんがい排水等）35% ・農村生活環境整備事業 50% ・農業用施設管理事業（農業防災整備） 50%									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			県単独農業農村整備事業補助金 5,000千円	県単独農業農村整備事業補助金 5,500千円	県単独農業農村整備事業補助金 5,500千円	県単独農業農村整備事業補助金 5,500千円	県単独農業農村整備事業補助金 5,500千円				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	5,500	5,500	5,500					
	予算現額	0	5,000	2,915							
	決算額	0	23,675								
財源	国県支出金	0	3,180	1,855	3,500	3,500					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	1,820	1,060	2,000	2,000					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	県の要望調査時に計上漏れがないよう努める。									
	B) A)における対応策	土地改良区への情報発信やヒアリングにより事業の要望を把握する。									
	C) 新たな課題等	多くの要望がある場合、優先順位を確認し、事業採択されるよう努める。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農地中間管理機構関連農地整備事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和2年度
	施策	3	農業生産基盤の整備				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費	15992	農地耕作条件改善事業実施要綱農地耕作条件改善事業実施要領農地中間管理事業の推進に関する法律		
事業の種類		ハード事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	「魅力的						
2. 事業内容											
事業目的		将来の農業生産を担う経営体(担い手)を育成し、地域農業の中心的な役割を担えるよう区画整理や水路・農作業道等の生産基盤の整備を行う。 本事業は、事業対象農地をすべて農地中間管理機構に貸し付けることを条件に、地元への工事費用負担を求めずに県が農地整備事業を行うものである。									
事業概要		上古山地区機構関連ほ場整備事業 受益面積：約43ha 総事業費：10億円 対象地権者：約60名 事業計画樹立：R2～R6 面整備事業実施：R7～R13									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		国・県による計画策定(1年目：基礎調査)	国・県による計画策定(2年目：計画設計)	県による計画策定(3年目：経済効果測定)	計画申請	事業採択実施設計					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	3,750	0	1,716	4,000					
	予算現額	3,250	5,685	1,550							
	決算額	3,292	5,110								
財源	国県支出金	0	350	770	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	3,250	5,335	780	1,716	4,000					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	未相続などの権利関係について課題となる農地の整理を進める必要がある。									
	B) A)における対応策	関係機関と連携して整備協議会役員等と農地所有者への働きかけを行い、課題の解消に努める。									
	C) 新たな課題等	事業対象農地の全てに中間管理権設定(県農地バンクとの契約)が必要となるので、課題の解消に至らない農地を事業区域から除外するか、判断する必要がある。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施				令和元年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		環境保全型農業推進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4082		環境保全型農業直接支払交付金交付等要綱、同交付金実施要領、市農業振興促進費補助金交付要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		農業の持つ物質循環機能を活かし、生産性との調和に留意しつつ、総じて化学肥料や化学農薬の使用を減らすことにより環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業の推進を図る。									
事業概要		リンクT・チャレンジ支援事業（園芸支援事業、水稻支援事業）、有機JAS法取組支援事業、有機JAS法取得支援事業、低農薬栽培支援事業、畑地帯環境整備支援事業、土壌診断推進事業、環境保全型農業直接支払交付金									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	環境と調和のとれた農業生産技術の導入に取り組む農業生産組織等を育成・支援するため、各種支援事業を行う		環境と調和のとれた農業生産技術の導入に取り組む農業生産組織等を育成・支援するため、各種支援事業を行う		環境と調和のとれた農業生産技術の導入に取り組む農業生産組織等を育成・支援するため、各種支援事業を行う		環境と調和のとれた農業生産技術の導入に取り組む農業生産組織等を育成・支援するため、各種支援事業を行う		環境と調和のとれた農業生産技術の導入に取り組む農業生産組織等を育成・支援するため、各種支援事業を行う		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	4,942		6,308		6,383		8,512		8,512	
	予算現額	6,308		6,383		8,200					
	決算額	6,128		6,156							
財源	国県支出金	2,102		2,158		3,395		3,456		3,456	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	4,206		4,225		4,805		5,056		5,056	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	環境保全型農業に取り組む農業者を増やす									
	B) Aにおける対応策	補助制度周知									
	C) 新たな課題等	環境保全型農業に取り組む農業者を増やす									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				<input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難		ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		農業用廃ビニール等処理対策事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成18年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4090		下野市農業振興促進費補助金要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		環境の保全と地域農業の健全な発展を推進するため、使用済農業生産資材（農業用廃ビニール等）の適正処理を支援する。									
事業概要		農業用廃ビニールの処理に対する支援（事業費の1/3以内） 実施主体：南河内地区農業用廃プラスチック適正処理推進協議会 小山農協廃プラスチック適正処理推進協議会									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		回収処理に係る費用の一部負担	回収処理に係る費用の一部負担	回収処理に係る費用の一部負担	回収処理に係る費用の一部負担	回収処理に係る費用の一部負担					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	3,000	3,000	3,000	3,850	3,850					
	予算現額	2,668	3,000	3,850							
	決算額	2,966	2,691								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	2,668	3,000	3,850	3,850	3,850					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	農業者に対する周知。									
	B) Aにおける対応策	各JAと協力し、農業者に対する周知を実施した。									
	C) 新たな課題等	環境保全の推進									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望									
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		元気な森づくり推進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成21年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4183		元気な森づくり推進市町村交付金事業実施要領		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	児山城址守り隊下野市自然に				
裁量の有無		裁量なし(一部あり)	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		すべての県民が享受している森林の有する公益的機能の重要性に鑑み、10年間県民税と併せて特別に徴収し実施する事業で、地域の実情に応じて実施する森を育む人づくりの取組、里山林の整備や管理を支援することにより、とちぎの元気な森を次の世代に引き継いでゆくことを目的とする									
事業概要		木の香る環境づくり支援事業として、公共施設の木造木質化の推進や、木工キットによる木工体験や小、中学校において木の良さの普及啓発を行い、木を利用することが森林整備の推進につながることへの理解を図る。 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業として、地域提案により里山林整備実施することにより、里山林の価値を掘起し、継続的な里山林管理の促進を図る。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		・木工教室実施 ・里山林整備	・木工教室実施 ・里山林整備	・木工教室実施 ・里山林整備	・木工教室実施 ・里山林整備	・木工教室実施 ・里山林整備	・木工教室実施 ・里山林整備				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	1,064	651	651	378	378					
	予算現額	651	651	328							
	決算額	410	288								
財源	国県支出金	96	96	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	312	0	0					
	一般財源	555	555	16	378	378					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	里山整備事業は5年間で終了するため、事業終了後も里山管理継続できる体制が必要である。									
	B) Aにおける対応策	情報の整理により詳細の把握につとめた。									
	C) 新たな課題等	里山管理継続できる体制が必要である。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		緑化推進事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成22年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4191		下野市農業振興促進補助金交付要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	下野市緑化推進委員会				
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		緑の募金運動を推進し、緑化の普及促進を図る 下野市緑化推進委員会運営補助									
事業概要		下野市緑化推進委員会の活動費を補助し、次の事業の実施を支援する ・緑の募金運動 ・緑の少年団（緑化推進小学校）に対する活動費の補助 ・緑化推進PR活動 ・緑化推進事業									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		市補助金250千円 緑化苗木配布会の実施 (年2回：春、秋) 緑の少年団への支援 緑化推進・緑化PR事業実施	市補助金250千円 緑化苗木配布会の実施 (年2回：春、秋) 緑の少年団への支援 緑化推進・緑化PR事業実施	市補助金250千円 緑化苗木配布会の実施 (年2回：春、秋) 緑の少年団への支援 緑化推進・緑化PR事業実施	市補助金250千円 緑化苗木配布会の実施 (年2回：春、秋) 緑の少年団への支援 緑化推進・緑化PR事業実施	市補助金250千円 緑化苗木配布会の実施 (年2回：春、秋) 緑の少年団への支援 緑化推進・緑化PR事業実施	市補助金250千円 緑化苗木配布会の実施 (年2回：春、秋) 緑の少年団への支援 緑化推進・緑化PR事業実施				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	250	570	570	570	570					
	予算現額	570	570	570							
	決算額	570	570								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	570	570	570	570	570					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	緑の募金額の増収。									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望									
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		有害鳥獣被害防止対策事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成25年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		4197	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置	
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)①						
2. 事業内容											
事業目的		有害鳥獣から農作物等の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲等の支援を行う									
事業概要		地域における鳥獣被害の防止にかかる捕獲わなの貸出し 捕獲した鳥獣（アライグマ、ハクビシン等）の適正処理の実施 狩猟免許試験手数料補助事業 貸出し用イノシン等捕獲箱購入 猟友会との業務委託契約									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		・捕獲わなの貸出し ・狩猟免許試験手数料補助		・捕獲わなの貸出し ・狩猟免許試験手数料補助		・捕獲わなの貸出し ・狩猟免許試験手数料補助 ・捕獲した個体の処分		・捕獲わなの貸出し ・狩猟免許試験手数料補助 ・捕獲した個体の処分		・捕獲わなの貸出し ・狩猟免許試験手数料補助 ・捕獲した個体の処分	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	413		495		569		821		821	
	予算現額	760		449		682					
	決算額	513		269							
財源	国県支出金	0		0		0		0		0	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	760		449		682		821		821	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度【目標値】			
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	市民から、捕獲した際の処分が負担であるとの声が多く寄せられている。									
	B) A)における対応策	市で捕獲個体の処分業務を委託し、市民の負担軽減を図った。									
	C) 新たな課題等	シカによる農作物被害の情報が市に寄せられている。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		水田貯留機能向上活動支援事業				部名	産業振興部	グループ名	農村整備グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和4年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業	農地維持、地域資源保全活動					目	5	農地費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費	18611	多面的機能支払交付金交付要綱・実施要綱・実施要領(国)、栃木県多面的機能支払交付金交付要領・実施要領		
事業の種類		ハード事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(イ)③						
2. 事業内容											
事業目的		平成27年及び令和元年における甚大な被害が発生した姿川、田川流域では流域治水の観点から、農地の雨水を一気に河川へ流出させない雨水流出抑制を目的とする。									
事業概要		環境保全会区域を単位として、多面的機能支払交付金事業の保全会の水田貯留機能活動の一環として「田んぼダム」に取り組む。 ・石橋南部環境保全会(軽量落水柵) R4 100箇所、R5 50箇所 R6 50箇所 計200箇所 ・仁良川の里保全会(塩ビ管タイプ) R4 100箇所 (軽量落水柵) R5 120箇所、R6 60箇所 計280箇所									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			負担金 1,782千円	負担金 2,200千円	負担金 2,360円						
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	2,200	2,360	0					
	予算現額	0	0	3,058							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	3,058	2,360	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	重機等が設置に必要な箇所については、工事等の市のサポートを考えなければならない。									
	B) Aにおける対応策	保全会に十分な聞き取りを行い、設置区域を検討する。									
	C) 新たな課題等	雨水流出抑制のためには、市内だけでなく、流域全体で取り組むことにより効果を発揮する。広域的にかつ効果が大きいと見込まれる地域で取り組まなければならない。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				見直し実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		首都圏自然歩道管理事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		4178		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	該当なし							
2. 事業内容											
事業目的		首都圏自然歩道利用者の安全確保のため、施設の維持管理を行う。									
事業概要		首都圏自然歩道の維持管理業務を下野市シルバー人材センターに委託して実施する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	首都圏自然歩道維持管理 (風土記のみち、ゆうがおのみち、アシそよぐ水辺のみちの巡視、清掃、除草等) 年間7回(5, 7, 8, 9, 11, 1, 3月)		首都圏自然歩道維持管理 (風土記のみち、ゆうがおのみち、アシそよぐ水辺のみちの巡視、清掃、除草等) 年間7回(5, 7, 8, 9, 11, 1, 3月)		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	153	153					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	153	153					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等										
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等										
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施										
6. 評価結果					※市民評価実績						
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		森林環境整備促進基金費				部名	産業振興部	グループ名	農業振興		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠外経費		15653		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	該当なし							
2. 事業内容											
事業目的		毎年国より譲与される、森林環境譲与税を公共施設の木造・木質化等の際の費用として積み立てする。									
事業概要		令和6年度より国税として国民1人当たり年額1,000円徴収される「森林環境税」を財源とする、森林環境譲与税を有効活用するため、積み立てを行う。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	森林環境譲与税の積立を行い公共施設の木造・木質化の財源とする。		森林環境譲与税の積立を行い公共施設の木造・木質化の財源とする。		
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	5,335	5,335					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	5,335	5,335					
	一般財源	0	0	0	0	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	森林環境譲与税を公共施設木造・木質化の費用として積み立てを行う									
	B) Aにおける対応策	訂正に積み立てを行う									
	C) 新たな課題等	森林環境譲与税を公共施設木造・木質化の費用として積み立てを行う									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		里山林危険木伐採支援事業				部名	産業振興部	グループ名	農業振興グループ		
						課名	農政課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	1	地域の特性を活かした農業・農村づくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和6年度
	施策	4	農村環境の保全				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	農業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		19725		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	該当なし							
2. 事業内容											
事業目的		国より毎年譲与される、森林環境譲与税の有効的な活用方法として創設。市内の里山林において、管理が行き届かず、公道や建物等への倒木の恐れがあるものが多数存在している。そこで、市で危険木伐採等に係る費用を補助し、市民の安全な生活の実現を図る。									
事業概要		里山林危険木伐採等支援補助金									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
					補助制度により市民の里山林管理の助成を行う。	補助制度により市民の里山林管理の助成を行う。					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	2,000	2,000					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	2,000	2,000					
	一般財源	0	0	0	0	0					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	民有林において管理が行き届かず、公道や建物等に倒木の恐れがある樹木が多数存在している。									
	B) Aにおける対応策	補助制度を整備し、市民による里山林の管理を補助する。									
	C) 新たな課題等	制度周知を徹底し、幅広く補助制度を利用していただく必要がある。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		商工振興事務費				部名	産業振興部		グループ名	商業グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成18年度
	施策	1	商工業の基盤強化・活性化				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業						目	1	商工総務費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4451		下野市本場結城紬振興協議会補助金交付要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体	下野市本場結城紬振興協議会				
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(ア)①						
2. 事業内容											
事業目的		本場結城紬の関係団体へ補助を行い、保存のための活動や担い手育成を図る。高度技術産学連携地域対象事業に補助を行い、事業の推進を図り、商工業の発展につなげる。									
事業概要		本場結城紬の関係団体、高度技術産学連携地域対象事業への補助									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		補助金支出	補助金支出	補助金支出	補助金	補助金					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	361	351	691	687	687					
	予算現額	351	691	687							
	決算額	296	503								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	351	691	687	687	687					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		下野市結城紬展示会開催数				指標の計算式等					
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	年1回×年数				
実績値		開催なし	1回	開催なし	開催なし	1回					
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	下野市本場結城紬振興協議会の維持									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等	下野市本場結城紬振興協議会の維持									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				見直し実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		県南地方卸売市場負担金				部名	産業振興部		グループ名	商工グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成18年度
	施策	1	商工業の基盤強化・活性化				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業				目		2	商工業振興費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠外経費 4493		小山市と下野市との栃木県南地方卸売市場に関する事務の委託に関する規約		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(ア)①						
2. 事業内容											
事業目的		栃木県南地方卸売市場の円滑な運営のため負担金を支出する。									
事業概要		栃木県南地方卸売市場の円滑な運営のため負担金を支出する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		小山市への負担金	小山市への負担金	小山市への負担金	小山市への負担金	小山市への負担金					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	103	505	307	253	253					
	予算現額	505	307	253							
	決算額	257	230								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	14	14	14	14	14					
	一般財源	491	293	239	239	239					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	市場機能の継続と向上									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等	市場機能の継続と向上									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		商工業振興事業			部名	産業振興部		グループ名	商業グループ		
					課名	商工観光課					
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり		予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続	
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり			款	7	商工費		事業開始年度	令和4年度
	施策	1	商工業の基盤強化・活性化			項	1	商工費		事業終了年度	
	主な事業	市内立地企業の振興				目	2	商工業振興費		関係法令等	
重点事業区分					経費区分	経常枠内経費		4498			
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	「魅力的						
2. 事業内容											
事業目的		市内商工業振興のため、商工業者の事務効率化や空き店舗等を活用した創業支援及び既存店舗の事業継続支援を図る。 また、市内への企業の新規立地や施設増設を推進するとともに、企業間連携を強化し産業全般の活性化を図る。									
事業概要		ICT講習、立地企業講演会を開催し、商工業者のスキルアップを図る。 工場誘致奨励金、まちなか商店リフォーム補助金、空き店舗等活用事業奨励金を交付し、創業及び企業進出の推進を図る。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
				講演会等の開催 補助制度による商工業者支援 産業祭によるPR		講演会等の開催 補助制度による商工業者支援 産業祭によるPR		講演会等の開催 補助制度による商工業者支援 産業祭によるPR 創業支援 産業振興計画策定		講演会等の開催 補助制度による商工業者支援 産業祭によるPR 創業支援	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	0		43,403		43,303		165,103		99,461	
	予算現額	0		57,704		99,432					
	決算額	0		179,353							
財源	国県支出金	0		500		0		22,500		0	
	地方債・その他	0		3,100		3,100		0		0	
	一般財源	0		54,104		96,332		142,603		99,461	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		支援制度の利用促進					指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	空き店舗奨励金等の活用				
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	閉店している店舗は店舗兼住宅も多く見られ、新たな事業者が開業できる店舗が不足している。									
	B) Aにおける対応策	チャレンジショップ事業の検討									
	C) 新たな課題等	チャレンジショップ事業の検討、各種法令の調整、費用対効果の検証等									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				令和5年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		制度融資事業				部名	産業振興部	グループ名	商業グループ		
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	令和4年度
	施策	1	商工業の基盤強化・活性化				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業	商店街賑わいの再生					目	2	商工業振興費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	経常枠内経費 4559					
事業の種類	ソフト事業	類型区分	I			補助団体					
裁量の有無	裁量あり	総合戦略	①	「魅力的							
2. 事業内容											
事業目的		中小企業の資金調達を円滑にし商工業の振興を図る									
事業概要		市独自の融資制度 制度資金利子補給補助 信用保証料補助									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度						
		市独自の融資制度 信用保証料補助 制度資金利子補給補助	市独自の融資制度 信用保証料補助 制度資金利子補給補助	市独自の融資制度 信用保証料補助 制度資金利子補給補助	市独自の融資制度 信用保証料補助 制度資金利子補給補助	市独自の融資制度 信用保証料補助 制度資金利子補給補助					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	541,038	536,070	523,590	523,590					
	予算現額	0	536,070	531,051							
	決算額	0	519,187								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	513,771	509,955	500,000	500,000					
	一般財源	0	22,299	21,096	23,590	23,590					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	新型コロナウイルス感染の拡大により経営不振となった事業者への資金確保									
	B) Aにおける対応策	市の制度融資と国が制定した有利な借換え資金を相互に活用しながら、事業者の円滑な資金繰りを支援する。									
	C) 新たな課題等	令和2年度に交付された臨時交付金の返還に係る対応									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	<input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				<input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施										
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				令和3年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		陸砂利採石監視員設置事業				部名	産業振興部		グループ名	商業グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成18年度
	施策	1	商工業の基盤強化・活性化				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業				目		2	商工業振興費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		4575	栃木県陸砂利採石監視員設置規則下野市陸砂利採石監視員設置要綱	
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量なし	総合戦略	①	(ア)①						
2. 事業内容											
事業目的		陸砂利採取現場等を巡回し、関係法令違反行為の早期発見及び防止を図る。									
事業概要		陸砂利採取現場等の巡回									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		監視員設置		監視員設置		監視員設置		監視員設置		監督員設置	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	1,131		1,130		1,060		1,078		1,078	
	予算現額	1,130		1,075		1,078					
	決算額	1,057		1,054							
財源	国県支出金	1,085		1,075		1,078		1,078		1,078	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	45		0		0		0		0	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度【目標値】			
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	特になし									
	B) Aにおける対応策										
	C) 新たな課題等	特になし									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		商工会支援事業			部名	産業振興部		グループ名	商工グループ		
					課名	商工観光課					
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり		予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続	
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり			款	7	商工費		事業開始年度	平成29年度
	施策	1	商工業の基盤強化・活性化			項	1	商工費		事業終了年度	
	主な事業					目	2	商工業振興費		関係法令等	
重点事業区分					経費区分	経常枠内経費		11817		下野市商工会補助金交付要綱 商工会等まちづくり事業補助金交付要綱	
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体		商工会			
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	魅力的						
2. 事業内容											
事業目的		商工業者の経営改善普及事業を行う商工会の円滑な運営や商工会が主体となって実施する地域総合振興事業の支援を行い、地域商工業の振興と地域活性化を図る。									
事業概要		商工会への運営費補助、事業費補助 商工会と連携し、市内中小企業への支援									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		補助金支出		補助金支出 連携、支援		補助金支出 連携、支援		補助金支出 連携、支援		補助金支出 連携、支援	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	36,052		67,468		65,976		64,816		64,816	
	予算現額	67,468		65,976		64,816					
	決算額	62,024		60,843							
財源	国県支出金	451		0		500		0		0	
	地方債・その他	0		0		0		0		0	
	一般財源	67,017		65,976		64,316		64,816		64,816	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称								指標の計算式等			
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響により、購買意欲が低下している。									
	B) Aにおける対応策	商品券事業により、地域産業に刺激を与える。									
	C) 新たな課題等	商品券の媒体やプレミアム率等の検討									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				平成29年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		市道8370号線整備事業				部名	建設水道部		グループ名	整備・SICグループ	
						課名	建設課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	8	土木費	事業開始年度	令和3年度
	施策	2	新たな産業の誘致・育成				項	2	道路橋梁費	事業終了年度	令和7年度
	主な事業	産業団地整備の推進					目	2	道路橋梁新設改良費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	投資的経費 17244		道路法			
事業の種類	ハード事業	類型区分	II			補助団体					
裁量の有無	裁量あり	総合戦略	①	「魅力的							
2. 事業内容											
事業目的		産業団地整備区域に隣接する市道について、産業団地整備事業と連携し一体的に整備することにより、新規企業の立地促進の支援、地域住民の安全確保及び交通利用者の利便性の向上を図る。【下坪山・花田・絹板地内】									
事業概要		事業期間 R3～R7 整備延長 L=650.0m W=10.0m 調整池 A=20,800㎡ R3年度 栃木土木事務所及び土地開発公社との道路計画協議 R4年度 現況測量、路線測量、道路事業説明会 R5年度 詳細設計、用地測量、道路設計説明会 R6年度 用地買収、道路整備工事、調整池整備工事 R7年度 道路整備工事、調整池整備工事 【社会資本整備総合交付金事業】									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		栃木土木事務所及び土地開発公社との道路計画協議	現況・路線測量 A=0.172km ² 事業説明会	道路詳細設計 用地測量 設計説明会	調整池詳細設計 補償算定 用地買収 不動産鑑定	道路改良工事 調整池工事					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	13,000	13,000	17,000	77,800	230,000					
	予算現額	0	9,000	29,480							
	決算額	0	6,611								
財源	国県支出金	0	0	0	35,750	121,000					
	地方債・その他	0	9,000	29,000	26,300	89,100					
	一般財源	0	0	480	15,750	19,900					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		事業費における進捗率					指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	当該年度までの累計事業費/総事業費				
実績値			0%	0	路線測量 L=650m	100%					
目標達成率			0%	0%	1%						
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	引き続き、県・開発公社との調整を要する。									
	B) Aにおける対応策	必要に応じて適宜協議を進める。									
	C) 新たな課題等	交付金パッケージが、産業団地の開業に合わせて供用することが求められており、早期に整備を進める必要がある。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				ハード事業 <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施				継続実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		しもつけ産業団地整備推進事業				部名	産業振興部		グループ名	産業団地整備グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成18年度
	施策	2	新たな産業の誘致・育成				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業	産業団地整備の推進					目	2	商工業振興費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	投資的経費		10048	都市計画法、開発許可		
事業の種類	ハード事業	類型区分	II			補助団体					
裁量の有無	裁量あり	総合戦略	①	(ア)②							

2. 事業内容					
事業目的	市内の既存工業団地(6団地)は全て分譲完了しており、新たな立地需要に対応できない状況である。企業の誘致、雇用の促進、産業の活性化など、市の産業の持続的な成長・発展を図るうえで産業集積拠点となる産業団地の整備が急務となっている。このため、産業団地造成に向けた関係法令や地権者合意など条件整備を進め、早期の事業着手を図ることにより新規企業の立地促進を図る。				
事業概要	西坪山工業団地東地区の約33.3haを事業用地として選定し、関係地権者の合意形成を図るとともに産業団地開発に必要な都市計画変更等の関係法令及び開発許可の手続きを行う。また、県に対して事業化を要望し、事業主体の決定後、用地買収、工事に着手し、企業ニーズに即した分譲を行うことにより新規企業の誘致促進を図る。				
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	用地買収(公社) 開発許可(公社) 実施設計(公社) 文化財試掘調査	公社施工 ・造成工事 ・調整池整備工事 市施工 ・雨水排水管整備工事 ・予約分譲募集開始	公社施工 ・造成工事 ・調整池整備工事 ・排水施設工事 市施工 ・上水道敷設工事 ・雨水排水管整備工事	公社施工 ・造成工事 ・舗装工事 ・公園緑地工事 市施工 ・上水道敷設工事	

◎事業費

(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画額 207,397	295,282	302,754	80,900	0
	予算現額 232,863	246,333	281,590		
	決算額 184,962	112,103			
財源	国県支出金 0	0	0	0	0
	地方債・その他 206,000	242,000	272,000	0	0
	一般財源 26,863	4,333	9,590	80,900	0

3. 評価指標・課題等						
指標名称	工業用地の整備(下野市都市計画マスタープラン)				指標の計算式等	
目標及び実績値等	令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	工業適地調査(R7目標値) 130.5ha-104.7ha≒25ha
実績値						
目標達成率						
課題・懸案事項	<p>A) 昨年度の課題等 企業誘致活動の推進により、早期の分譲完了を目指す。</p> <p>B) Aにおける対応策 東京都、大阪府にて行う企業立地魅力発信セミナーへの参加</p> <p>C) 新たな課題等 令和6年度に事業完了予定。その後緑地や排水施設を引き継ぐこととなるため新たな維持費がかかる見込み。</p>					

4. 1次評価		
※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。		
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)
有効性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難
総合評価	継続実施	

5. 2次評価			
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望		
委員会判定	市長判定		
必要性	A	必要性	A
有効性	A	有効性	A
効率性	B	効率性	B
総合評価	継続実施		継続実施

6. 評価結果		※市民評価実績	
総合評価	継続実施	-	
備考			

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		産業団地施設管理事業				部名	産業振興部	グループ名	工業グループ		
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	新規
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	令和6年度
	施策	2	新たな産業の誘致・育成				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業						目	2	商工業振興費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費		19898		
事業の種類		ハード事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	(ア)①						
2. 事業内容											
事業目的		施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、最適化した維持管理方法を進めることを目的とする。									
事業概要		雨水排水管維持修繕 管理延長 L=12.0km 雨水調整池維持修繕 管理箇所 N=4か所 緑地管理 管理面積 A=27,000m ²									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
					排水施設維持修繕計画策定 しもつけ産業団地施設管理計画策定	管路修繕 L=1.0km					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	0	0	19,300	11,300					
	予算現額	0	0	0							
	決算額	0	0								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	19,300	11,300					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	柴工業団地及び、西坪山工業団地の排水施設が整備されているが、整備されて以降適切な維持管理がされていない状態。									
	B) A)における対応策	令和5年度にストックマネジメントを策定し、次年度以降に維持管理計画を策定する。									
	C) 新たな課題等	しもつけ産業団地が令和6年度中完了を見込んでおり、栃木県土地開発公社から緑地や雨水排水施設を引き継ぐこととなるため新たな維持管理費が増加する見込みである。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input checked="" type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				見直し実施						
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		労働雇用支援対策費				部名	産業振興部	グループ名	商業グループ		
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	2	商工業による躍進するまちづくり				款	5	労働費	事業開始年度	令和4年度
	施策	3	雇用・就業機会の拡充				項	1	労働諸費	事業終了年度	
	主な事業	就業支援の充実・強化					目	1	労働諸費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費		3915		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	I		補助団体	小山地区雇用協会				
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	①	「魅力的						
2. 事業内容											
事業目的		雇用機会の増大と雇用の安定を図る。									
事業概要		技能検定合格者表彰、雇用奨励金の交付や小山地区雇用協会への負担金を支出する									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			技能検定者表彰 小山地区雇用協会負担金	技能検定者表彰 小山地区雇用協会負担金	技能検定者表彰 小山地区雇用協会負担金	技能検定者表彰 小山地区雇用協会負担金	技能検定者表彰 小山地区雇用協会負担金				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	2,116	2,169	2,169	2,169					
	予算現額	0	2,169	2,169							
	決算額	0	1,296								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	2,169	2,169	2,169	2,169					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	新型コロナウイルス感染の拡大による景気低迷と雇用の安定に対する支援									
	B) Aにおける対応策	ハローワーク等と連携し、求職情報等を定期的に発信する。									
	C) 新たな課題等	雇用の安定に向けた情報発信手段の検討									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		道の駅しもつけ管理事業				部名	産業振興部		グループ名	商業グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	平成23年度
	施策	1	魅力ある観光の推進				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	6	地域振興交流施設費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4412		道の駅しもつけ設置及び管理に関する条例		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	②	(ア)④						
2. 事業内容											
事業目的		下野市の産業振興、シティセールス、地域間交流、都市農村交流、地産地消の推進を図るため、道の駅にある各施設を指定管理者が一括管理・運営することにより、相乗効果を上げ、効率的な管理・運営を図る。									
事業概要		(株) 道の駅への指定管理施設の維持修繕									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		指定管理委託修繕等管理費		指定管理委託修繕等管理費		指定管理委託修繕等管理費		指定管理委託修繕等管理費		指定管理委託修繕等管理費	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	30,151		30,751		30,795		30,795		30,795	
	予算現額	30,751		30,795		30,795					
	決算額	30,635		30,688							
財源	国県支出金	0		0		0		0		0	
	地方債・その他	28,710		28,629		28,775		28,750		28,750	
	一般財源	2,041		2,166		2,020		2,045		2,045	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		(株) 道の駅しもつけの販売額					指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	長期的な施設の維持管理									
	B) Aにおける対応策	指定管理者と連携を図りながら施設を管理する									
	C) 新たな課題等	施設の維持管理更新の計画的実施									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				<input checked="" type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難		ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施										
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施										
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		観光プロモーション事業				部名	産業振興部		グループ名	観光グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成26年度
	施策	1	魅力ある観光の推進				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業	観光プロモーションの推進					目	3	観光費	関係法令等	
重点事業区分	2 街いきいきプロジェクト				経費区分	経常枠内経費 4593		一般社団法人下野市観光協会 事業費等補助金交付要綱			
事業の種類	ソフト事業	類型区分	II		補助団体	下野市観光協会					
裁量の有無	裁量あり	総合戦略	②	(イ)魅							
2. 事業内容											
事業目的		市内外へ下野市のPRを通し下野市の認知度を高め、観光誘客や交流人口の増加を図る。また、観光関係団体及び協議会を通して、県内の観光に関する情報の収集及び自治体間の連携を深める。									
事業概要		>インフォメーションセンター「オアシスポップ館」の維持管理 >一般社団法人下野市観光協会への運営支援 >栃木県アンテナショップ等協議会との連携 >天平の花まつり駐車場管理運営									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		オアシスポップ館の維持管理、観光協会運営費補助金交付(人件費、事業費)	オアシスポップ館の維持管理、観光協会運営費補助金交付(人件費、事業費)	オアシスポップ館の維持管理、観光協会運営費補助金交付(人件費、事業費)	オアシスポップ館の維持管理、観光協会運営費補助金交付(人件費、事業費)	オアシスポップ館の維持管理、観光協会運営費補助金交付(人件費、事業費)					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	9,270	61,647	64,859	67,488	67,683					
	予算現額	0	64,456	67,263							
	決算額	0	40,812								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	20,018	25,351	20	20					
	一般財源	0	44,438	41,912	67,468	67,663					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		観光入込客数(観光振興計画(第二次)の策定に伴い平成31年度以降の目標値を変更)				指標の計算式等					
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	観光庁調査の市内観光施設・イベントへの来訪者数				
実績値		1,797,291人	251万人	1,939,975人	2,185,926人	268万人					
目標達成率		71.6%		72.4%	81.6%						
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	ウィズコロナ、アフターコロナにおける事業展開について検討する必要がある。									
	B) Aにおける対応策	感染症対策について十分協議のうえ、イベント開催の可否を判断した。第44回天平の花まつりは、飲食スペースを設置し、ステージや夜間開催を中止するなどの対策により開催することができた。									
	C) 新たな課題等	市の観光PRやイベント開催等においては、天平の丘公園に偏っている傾向にあり、他の施設やイベントにもスポットを当てて取り組む。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	■ 社会経済情勢の変化等に適合 ■ 市民・団体・議会等から要望や要請がある				■ 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である □ 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	A	■ 市民サービスの維持・向上に寄与 ■ 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				■ 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある □ 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 ■ 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	A				有効性	A					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	継続実施										
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				平成28年度						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		天平の丘公園周辺管理事業				部名	産業振興部		グループ名	観光グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成18年度
	施策	1	魅力ある観光の推進				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業				目		3	観光費	関係法令等		
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4678		下野市都市公園条例		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体	平美林会				
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	②	(イ)魅						
2. 事業内容											
事業目的		天平の花まつり、天平の芋煮会等の下野市を代表する観光イベントの開催会場である天平の丘公園の平地林及び公園施設等の維持管理を行う。									
事業概要		天平の丘公園の平地林及び公園施設等の維持管理を行う。また、平地林の保護団体である平美林会の運営補助を行う。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		天平の丘公園の維持管理		天平の丘公園の維持管理		天平の丘公園の維持管理		天平の丘公園の維持管理		天平の丘公園の維持管理	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	16,349		44,032		34,327		47,079		47,079	
	予算現額	33,584		34,327		37,572					
	決算額	29,573		32,792							
財源	国県支出金	0		0		0		0		0	
	地方債・その他	1,458		4,888		2,012		2,912		2,912	
	一般財源	32,126		29,439		35,560		44,167		44,167	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		観光入込客数(観光振興計画(第二次)策定により平成31年度以降の目標値を変更)					指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	観光庁調査の市内観光施設・イベントへの来訪者数				
実績値		1,797,291人	251万人	1,939,975人	2,185,926人	268万人					
目標達成率		71.6%		72.4%	81.6%						
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	古民家カフェの運営協定の5年が経過することから、新事業者を選定する必要がある。									
	B) Aにおける対応策	古民家カフェについて、プロポーザル方式により次期運営事業者の選定を実施し、引き続き、シモツケクリエイティブを運営事業者として決定した。									
	C) 新たな課題等	新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、今後、公園への誘客・賑わい創出といった結果が求められる。古民家カフェとの連携をより密にし、人の流れやニーズを的確に把握のうえ、適宜対応する。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	A	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input checked="" type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	継続実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	A				効率性	A					
総合評価	継続実施				総合評価	継続実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	継続実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		天平の丘公園周辺施設整備事業				部名	産業振興部		グループ名	観光グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成27年度
	施策	1	魅力ある観光の推進				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	観光費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費		4702	下野市都市公園条例、	
事業の種類		ハード事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	②	(イ)魅						

2. 事業内容									
事業目的		天平の花まつり、天平の芋煮会等の下野市を代表する観光イベントの開催会場である天平の丘公園の平地林及び公園施設等について、イベント時期だけでなく1年を通じて人が賑わう公園への整備を実施する。							
事業概要		本公園は、下野市歴史的風致維持向上計画における重点区域にあり、都市再生整備計画事業「東の飛鳥国分寺地区」に位置づけた公園再整備を令和3～7年度の5か年で実施する。							
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
		都市再生整備計画事業(1年目) ➢西駐車場測量設計➢花広場階段手摺設置工事➢夜明け前駐車場区画線設置工事➢平地林樹木間伐	都市再生整備計画事業(2年目) ➢園路設置及び修繕工事➢用地取得➢再整備計画詳細実施設計➢花広場トイレ改修工事	都市再生整備計画事業(3年目) ➢用地取得➢平地林伐採及び桜樹勢回復等➢秋山亭横トイレ等施設修繕工事➢西駐車場区画線設置工事➢市道修繕工事	都市再生整備計画事業(4年目) ➢実施設計(親水施設・案内板)➢国見山周辺園路整備➢平地林伐採及び桜樹勢回復等	都市再生整備計画事業(5年目) ➢整備工事(親水施設・案内板)➢平地林伐採及び桜樹勢回復等			

◎事業費

(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画額	9,320	64,528	125,297	34,100	44,200
	予算現額	9,790	73,736	139,498		
	決算額	8,217	35,912			
財源	国県支出金	3,668	18,803	55,759	15,345	19,890
	地方債・その他	2,200	20,600	65,213	0	0
	一般財源	3,922	34,333	18,526	18,755	24,310

3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値									
指標名称		観光入込客数(観光振興計画(第二次)の策定に伴い平成31年度以降の目標値を変更)					指標の計算式等		
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	観光庁調査の市内観光施設・イベントへの来訪者数		
実績値		1,797,291人	251万人	1,939,975人	2,185,926人	268万人			
目標達成率		71.6%		72.4%	81.6%				
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	整備内容において確定したものが少ないことから、今後計画的に進めていくうえで、ある程度明確にしておく必要がある。							
	B) Aにおける対応策	整備内容を再度精査し、令和7年度までに実施する内容を決定した。							
	C) 新たな課題等	国見山の堀の損傷など、改修を要する箇所が多く見受けられ、施設のあり方とともに、令和8年度以降の維持管理・整備について検討を開始する。							

4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。									
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)							
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)							
効率性	A	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input checked="" type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input checked="" type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	見直し実施								

5. 2次評価									
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望	
委員会判定					市長判定				
必要性	B				必要性	B			
有効性	B				有効性	B			
効率性	A				効率性	A			
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施			
6. 評価結果 ※市民評価実績									
総合評価	見直し実施				平成30年度、令和4年度				
備考									

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		道の駅しもつけ修繕・拡張事業				部名	産業振興部		グループ名	商業グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	6	農林水産業費	事業開始年度	令和元年度
	施策	1	魅力ある観光の推進				項	1	農業費	事業終了年度	
	主な事業						目	6	地域振興交流施設費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	投資的経費		15565		
事業の種類		ハード事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	②	(イ)魅						
2. 事業内容											
事業目的		開業から10年経過以降老朽化する施設を計画的に改修しつつ、将来的な大規模改修に備え、また、新たなニーズに対応するための大規模工事等を行うことで、継続して都市農村交流施設としての機能を維持する。									
事業概要		施設の改修及びリニューアル									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		照明工事 物見塔周辺整備工事		舗装整備工事 10年目としての事業完了		施設の改修		施設の改修		施設の改修	
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業費	計画額	39,000		101,071		35,000		13,808		86,828	
	予算現額	101,071		42,976		8,564					
	決算額	67,763		123,225							
財源	国県支出金	0		0		3,800		0		0	
	地方債・その他	101,000		42,000		3,000		0		0	
	一般財源	71		976		1,764		13,808		86,828	
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		(株)道の駅しもつけの販売額					指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	施設の更新計画の策定									
	B) Aにおける対応策	策定した計画の推進									
	C) 新たな課題等	更新計画の実施と費用の平準化									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある				<input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する				<input checked="" type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)					
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用				<input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難		ハード事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input checked="" type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている			
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による		<input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による		<input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる		<input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望			
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		石橋にぎわい広場管理事業				部名	産業振興部		グループ名	観光グループ	
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	
	施策	1	魅力ある観光の推進				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	観光費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 17910		下野市にぎわい広場条例		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	②	(イ)魅						
2. 事業内容											
事業目的		石橋駅周辺で開催するイベント等の拠点として活用することにより、街中のにぎわいを創出する。									
事業概要		広場の維持管理（光熱水費・除草清掃等）									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			広場管理業務	広場管理業務	広場管理業務	広場管理業務					
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	0	2,272	2,062	2,265	2,265					
	予算現額	0	2,062	2,239							
	決算額	0	1,715								
財源	国県支出金	0	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	17	17	20	20					
	一般財源	0	2,045	2,222	2,245	2,245					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称							指標の計算式等				
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】					
実績値											
目標達成率											
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	ライオンズクラブがイベントで利用する中で、イベント告知のための掲示板を寄付したいと話す、街の活性化を図るのであれば、同会員である石橋商工会が指定管理を受けるべきと考える。									
	B) Aにおける対応策	広場の指定管理の受託について、石橋商工会に継続して声かけを行う。なお、掲示板の寄付について、ライオンズクラブからのその後の話はない。									
	C) 新たな課題等	利用者からの意見などを参考に、より使い勝手の良い広場となるよう、利用上のルールなどの見直しについて検討を開始する。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	A	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見定めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分	<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望										
委員会判定					市長判定						
必要性	A				必要性	A					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施				-						
備考											

令和5年度 事務事業評価シート

1. 概要											
事業名称		下野ブランド推進事業				部名	産業振興部	グループ名	観光グループ		
						課名	商工観光課				
総合計画	施策大綱(目標)	4	地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり			予算科目	会計名	一般会計		新規・継続	継続
	基本施策	3	魅力あふれる観光まちづくり				款	7	商工費	事業開始年度	平成24年度
	施策	2	観光資源の創出				項	1	商工費	事業終了年度	
	主な事業						目	3	観光費	関係法令等	
重点事業区分						経費区分	経常枠内経費 4647		下野市下野ブランド認定要綱		
事業の種類		ソフト事業	類型区分	II		補助団体					
裁量の有無		裁量あり	総合戦略	②	(イ)魅						
2. 事業内容											
事業目的		他自治体との差別化を誘引し、付加価値やイメージアップにつながる地域資源を下野ブランドとして認定しPRすることにより、シティセールスをはじめ、地域経済の発展、人的交流の拡大、地域の活性化を図る。									
事業概要		広報等で下野ブランドの募集を行い、下野ブランド認定協議会において新たなブランドを認定する。認定品については、パンフレットやのぼり旗等を作成し、イベントの機会にPR活動を行う。下野ブランド力強化事業費補助金を交付する。									
事業計画 (基準年度前後5年間の概要)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
		下野ブランドの募集 下野ブランド認定 PR活動の実施 ブランド強化事業費補助金の交付	下野ブランドの募集 下野ブランド認定 PR活動の実施 ブランド強化事業費補助金の交付	下野ブランドの募集 下野ブランド認定 PR活動の実施 ブランド強化事業費補助金の交付	下野ブランドの募集 下野ブランド認定 PR活動の実施 ブランド強化事業費補助金の交付	下野ブランドの募集 下野ブランド認定 PR活動の実施 ブランド強化事業費補助金の交付	下野ブランドの募集 下野ブランド認定 PR活動の実施 ブランド強化事業費補助金の交付				
◎事業費											
(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業費	計画額	2,236	2,086	1,699	1,672	1,672					
	予算現額	1,678	1,701	1,070							
	決算額	341	474								
財源	国県支出金	237	0	0	0	0					
	地方債・その他	0	0	0	0	0					
	一般財源	1,441	1,701	1,070	1,672	1,672					
3. 評価指標・課題等 ※指標名称は市民意識調査結果により数値化した値や事業独自で設定した値											
指標名称		市民満足度				指標の計算式等					
目標及び実績値等		令和2年度	令和2年度【目標値】	令和3年度	令和4年度	令和7年度【目標値】	定期的実施するアンケート結果による				
実績値							2つ星(2割以上4割未満が満足)				
目標達成率							3つ星(4割以上6割未満が満足)				
課題・懸案事項	A) 昨年度の課題等	認定後のメリットとしての販売促進、市のPRとしての活用方法など検討する必要がある。									
	B) Aにおける対応策	認定後の販売促進、市のPRとしての活用方法などについて、引き続き検討する。									
	C) 新たな課題等	認定後の販売促進、市のPRとしての活用方法などについて、引き続き検討する。									
4. 1次評価 ※必要性・有効性・効率性はA・B・Cの3段階評価とし、総合評価は継続・見直し・廃止で評価する。											
必要性	B	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化等に適合 <input type="checkbox"/> 業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である <input type="checkbox"/> 市民・団体・議会等から要望や要請がある <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
有効性	B	<input type="checkbox"/> 市民サービスの維持・向上に寄与 <input type="checkbox"/> 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する <input type="checkbox"/> 市裁量なし(1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合)									
効率性	B	ソフト事業 <input type="checkbox"/> 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す <input type="checkbox"/> 受益機会・費用負担割合等が公平公正 <input type="checkbox"/> 他課や他自治体、市民団体等と連携 <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体等と比較し、適切な方法である <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度導入等、民間活力を活用 <input type="checkbox"/> 管理業務等で、さらなる効率化は困難				ハード事業 <input type="checkbox"/> 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる <input type="checkbox"/> 適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である <input type="checkbox"/> マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている					
総合評価	見直し実施										
5. 2次評価											
事業区分		<input type="checkbox"/> 2次評価基準による <input type="checkbox"/> 市議会・監査等での指摘による <input type="checkbox"/> 横出し嵩上げによる <input type="checkbox"/> 全庁的観点から評価を希望									
委員会判定					市長判定						
必要性	B				必要性	B					
有効性	B				有効性	B					
効率性	B				効率性	B					
総合評価	見直し実施				総合評価	見直し実施					
6. 評価結果 ※市民評価実績											
総合評価	見直し実施				-						
備考											